

発熱外来

院内にウイルスを持ち込まないことで感染の拡大を予防することが重要と考えられたことから、『発熱外来』が始まりました。

『発熱外来』の最大の目的：感染症の拡大を予防すること

発熱や咳・のどの痛み等、また下痢等の感染症が疑われる症状の患者さんに対して、感染拡大を防ぐために、通常の診察ではなく個別で対応します。

こんな症状がある方はウイルスまたは細菌に感染している可能性があります、『発熱外来』を受診して下さい

- ・ 37.5°C以上の発熱
- ・ 37.0°C以上に微熱が続いている
- ・ 悪寒がする
- ・ 呼吸しにくい
- ・ 鼻水、鼻づまり
- ・ 咳、痰、喉の痛み
- ・ 下痢、嘔吐
- ・ 食欲がない、気持ち悪い
- ・ 体がだるい、ボーっとする など



また、前日に37.9°Cの発熱、当日朝に36.7°Cまで下がっていた場合も、一般の外来を受診しようと考えますが、一度発熱しているため翌日熱が下がったとしても発熱外来の対象としています。

発熱外来の流れ

1. ホームページまたはLINE(友達登録して下さい)から診察のお申し込み
2. 申込内容が確認できましたら当院から電話にて来院時間等この後の流れの説明
3. 医師から診察・検査までの間に問診の電話
予約時間に来院したら、クリニックに到着したことを電話でお知らせ(車待機)
4. 必要に応じてインフルエンザ・コロナ等の迅速検査実施
(結果が出るまで車または院内(隔離)で待機)
5. 診察・検査の時だけ院内に入る。または医師が車まで伺い診察
6. 車で会計、薬のお渡し

